

会員各位

2022年2月15日

北海道農業経済学会
会長 金山 紀久

第139回北海道農業経済学会例会開催のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、下記要領にて第139回北海道農業経済学会例会を開催いたします。皆様の多数のご参加をお待ちしております。

敬具

記

【1】 日程および会場

日程：2022年3月5日（土）

会場：オンライン（Zoom ミーティング）

※ Zoom ミーティングのリンクは、参加者宛に後日ご案内いたします。

【2】 スケジュール

（個別報告の詳細は、裏面のプログラムをご覧ください）

開場 9:00～

個別報告 9:30～12:25

総会 12:30～13:00

学会賞審査報告 13:00～13:10

閉会 13:10

【3】 参加申込

参加には事前申込が必要です。

申込方法：以下の URL の参加申込フォームでご入力ください（スマートフォンからは QR コードでもアクセスできます）。

申込フォーム：<https://forms.gle/fKtNSytuubK2ewn78>

アクセス用 QR コード ⇒

申込期限：3月2日（水）18時



以上

【本件に関するお問合せ先】

〒060-8589 札幌市北区北9条西9丁目
北海道大学農学部農業経済学科気付
北海道農業経済学会事務局
担当：日田 アトム
E-mail：agri.frontier@gmail.com

北海道農業経済学会 第139回例会個別報告プログラム

(1 報告当：報告 17 分・質疑 8 分 計 25 分)

9:30～9:55

- ①ネパールにおける出稼ぎが家計厚生に与える影響の格差—一般均衡モデルを用いた分析—
報告者：中村亮太（北海道大学大学院）・近藤巧（北海道大学）
座長：笹木潤（東京農業大学）

9:55～10:20

- ②自然災害による農外労働供給の意思決定—ベトナムのエルニーニョ現象を対象に—
報告者：諏訪航哉（北海道大学大学院）・齋藤陽子（北海道大学）
座長：笹木潤（東京農業大学）

10:20～10:45

- ③食料貧困に対する脆弱性の決定要因に関する経済分析—ネパールの事例から—
報告者：王聰（東京大学大学院）・伏木優介（東京大学大学院）・齋藤勝宏（東京大学）
座長：齋藤陽子（北海道大学）

10:45～11:10

- ④多様な受入れを実現する新規参入支援体制—北海道園芸産地における女性単身就農に着目して—
報告者：本江英育（北海道大学大学院）
座長：宮入隆（北海学園大学）

11:10～11:35

- ⑤新たなマーケティング分析による農業六次産業化の「価値創造」
報告者：伴秀実（北海道大学大学院）
座長：宮入隆（北海学園大学）

11:35～12:00

- ⑥北海道のワイン・コミュニティの構造とワイナリーの経営行動についての考察
報告者：松山元樹（北海道大学大学院）
座長：菅原優（東京農業大学）

12:00～12:25

- ⑦地域づくり活動に取り組むコミュニティ・ビジネスの特徴とその展開を支援するための課題
報告者：白井康裕（道総研中央農業試験場）・日向貴久（酪農学園大学）・山田洋文（道総研中央農業試験場）
座長：菅原優（東京農業大学）

12:30～13:00 総会

13:00～13:10 学会賞審査報告

13:10 閉会